

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 10月号

令和5年10月2日

校長 大越 敏孝



霧もかからず きれいに見えた「華厳の滝」

前期終了！ 行事盛りだくさんの後期へ!!

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、記録を更新し続けていた猛暑から、季節は秋へと移り始めています。秋風が吹き、朝夕だけでなく日中も過ごしやすい日が増えてきました。暑さ指数で制限されていた外遊びも解除されるようになり、校庭からも子どもたちの楽しそうな声が聞こえるようになりました。前期終了も間近になり、子どもたちは学習のまとめや振り返りに取り組んでいます。

台風13号の影響で休校となった9月8日(金)、大雨警報は発令されていたものの6年生は予定通り運行された専用列車に乗って日光修学旅行に出かけました。中禅寺湖の遊覧船は欠航でしたが、その他は予定どおり観光できて奥日光の大自然を堪能できました。2日目の輪王寺や東照宮など世界遺産の日光の社寺もゆっくり見学することができました。今年も辻堂駅の駅員さんからいただいた温かいメッセージの通り、たくさんの素敵な思い出を作ってくることができました。

そして、9月29日(金)には、PTAや地域の皆様のご協力をいただきながら5年生が稲刈りを行いました。台風の影響を受けて倒れた稲も多かったのですが、穂は豊かに実り、豊作でした。ちょうどその日は、「中秋の名月」。無事に収穫できたことに感謝です。屋上の田んぼでは、きれいな満月が「はざかけ」された稲穂を明るく照らしていました。



今年のはるち米の「はるみ」、豊作です。

実りの秋を迎え、学校も前期を終えます。10月6日(金)の終業式の日には、前期のお子さんの成長の様子をお知らせする「のびゆく姿」が配付されます。担任は、一人ひとりのお子さんに前期の頑張りと後期への期待のことばを添えながら「のびゆく姿」を手渡します。お子さんと一緒にご覧になりながら、良いところはたくさんほめていただき、頑張ったことへの励ましの言葉をかけてあげてください。お子さんと後期に頑張ることなど、目標について話し合ってみるのもよいと思います。短い秋休みではありますが、お子さんの気持ちに寄り添い受け止めながら、自己肯定感を高め、後期への意欲がさらにわいてくるような親子の時間を過ごしていただければと思います。



汐見台小の校舎を照らす「中秋の名月」

10月に入り、運動会の練習も始まりました。市内では、本校に限らず新型コロナウイルスやインフルエンザなどで、学年や学級の閉鎖ができています。学習活動前後の手洗いの励行や換気に配慮しながら、準備を進めてまいります。10月28日(土)の運動会をはじめ、予定されている行事が無事に実施できるように、熱中症への対応も含め、衛生面・健康面へのご配慮をご家庭でもどうぞよろしくお願いいたします。

後期は、校外学習や創立記念行事など様々な行事を予定しています。子どもたち一人ひとりが学習面、生活面等、あらゆる面で豊かな教育活動ができるよう教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。保護者・地域の皆様には、通学路の見守りや校内の清掃活動など、さまざまな行事へのご協力をいただいた前期でした。今後も汐見台小学校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

